



未来へつながれ 養老町 第11回

養老町で活躍する団体の活動内容等をご紹介します。

三輦の曳軸 安寧祈る ★ 高田祭実行委員会 ★

毎年5月第3土曜日、日曜日に高田祭が開催されます。令和8年は5月16、17日に、初夏の日差しが降り注ぐ中、盛大かつ厳かに執り行われました。高田祭は愛宕神社の例大祭で、高田地区の安寧が続くようにと行われています。祭の主役は三輦の曳軸です。曳軸は台車から上が回転できる全国でも大変珍しい構造になっています。狭い高田商店街を大きな曳軸が、多くの曳き手によって優雅にすり抜けます。その様子は臨場感と緊張感にあふれています。高田祭実行委員会は、軸の運行を中心とした祭が安全かつ繁華に行われる



よう調整を図ることを目的とし、商工会、各軸組（軸を保有している町内）の代表者を中心に組織されています。主な活動の一つとして、祭の前に養老町役場、警察署、消防本部、神社、軸組関係者による連絡会議を開催し、祭を安全に楽しんでいただけるよう協議し、整備を図っています。

また、各地の祭でも課題になっている「伝承と担い手の確保」は高田祭でも同様です。この課題に対しては、行政、商工会、教育関係、自治会など地域の協力なしでは解決できないと考えますので、引き続きご協力をお願いいたします。



高田祭実行委員会 会長 野寺 兼次（商工会長）



大人のみならず、町内の子どもたちにも議会を身近に感じてもらい、興味を持って頂けるよう、子どもたちの素直な意見が聞けるコーナーです。今回は町内中学3年生にお願いしました。

「未来ある町を目指すために」

養老町の魅力は何か…と考えたとき、私は真っ先に優しく温かいご年配の方々が多いことだと思います。以前、地域の三世代交流会に参加した際、初めて会った私に対して、たくさん話しかけてくださり、とても心が温くなりました。町民憲章の言葉が成果となって表れていると感じます。

しかし、そのような中、高齢化が進行しつつあり、消滅可能性自治体選ばれてしまっているのが現状です。子どもの数も年々減少しており学校の統廃合も予定されています。このままでは若い人も減っていく一方です。お年寄りの方々に目を向けることはもちろん大切なことですが、今一度私たち若い世代にも目を向けていただきたいです。私にできることは少ないかもしれませんが、養老町のイベントに参加し、養老町の魅力に対する理解を深めたり、広めたりするなどして、誰もが住み続けたいと思える町づくりに貢献していきたいです。

（東部中3年 O・Yさん）

議会だより編集特別委員会

委員長 佐野 伸也 副委員長 清水 由美子
委員 野村 永一 委員 早崎 百合子 委員 北倉 義博



議会QRコード



スマホでようろう議会だよりが読めます



古紙・パルプ配合率60%再生紙を使用

令和8年 2026.8.1

No.173

5月

臨時会

6月

定例会

ようろう議会だより

消防団と職員で協力
水防工法で基本の土のう作り
（6月7日実施水防訓練）

5月臨時会・委員会構成	2
6月定例会・本会議報告・委員会報告	4
こんなことが決まりました	6
町の考えを問う（6議員が一般質問）	7
あれから「山林火災対策」はどうなったんやあ～	13
議会ニュース	13
未来へつながれ養老町（第11回）	14
子どもの声（第12回）	14